



韓国半月初等学校訪問

～国際交流協会日韓交流事業～

半月初等学校のナボン芸術祭に招待を受け、10月29日から2泊3日で、山武国際交流協会のスタッフ3人と、鳴浜小学校深山教頭先生をはじめとする関係者8人が、学校を訪問しました。

半月初等学校の校長先生や教職員など、大勢の方々が歓迎し出迎えてくれました。また、ナボン芸術祭では、子どもたちの表現豊かな演技に感動。懇親会では、これまで行つてきた交流の思い出や今後の交流のあり方などを話し合い、有意義なひとときを過ごしました。

仕事の大切さを学びたい

～小学生社会体験学習～

小春日和の11月18日、鳴浜小学校6年生の小川詩織さんと橋本あかねさんが、市の広報づくり(写真撮影)を体験しました。この職場体験学習は、市役所以外にも一般の事業所や店舗などの協力のもと、今年度から市内全小学校で実施。勤労の素晴らしさや厳しさを体験し、学校では学ぶことのできない社会の規律やマナーに気づき、今後の学校生活や将来の職業選択につなげることができますようにと行われました。

この他、大富、日向小学校、成東東、山武南中学校の児童生徒が市役所業務を体験しました。



さんぶの森公園内で『秋』探し。橋本あかねさん(左)、小川詩織さん(右)

天高く咲く花“皇帝ダリア”



11月中旬から12月中旬にかけて、白幡十字路のすぐ近くに、幹の太さが16cm、高さは約5mもあるダリアの花が咲いていました。

花の名前は「皇帝ダリア」。近年市内でも見かけるようになりましたが、まだまだ珍しいピンク色で大輪の花です。この花を育てている布施きづさんは「4年前に親戚から頂いたのがきっかけで、毎年花を咲かせています。交差点からよく見えるので、時々この花は何ですか、と聞きに来る人がいますよ」と話していました。

福祉団体をご紹介

山武市更生保護女性会

会では、女性の立場から青少年非行化防止、更生保護活動への協力援助、環境浄化やボランティア活動の振興に取り組んでいます。また、非行防止の啓発のためプレゼントをもつて幼稚園や小学校などを訪問したり、草花植付けによる環境美化を行うことで、明るい市のまちづくりに貢献しています。

